

第44回日本肝移植学会学術集会 プログラム



特別企画1

■会場：第1会場（3F 国際会議室）

■日時：6月26日（金） 13：50～14：50

Current Status and Challenges of Liver Transplantation in China and Korea

座長：吉住 朋晴（九州大学 消化器・総合外科）

Discussant：Deok-Bog Moon (Hepatobiliary Surgery & Liver Transplantation, Asna Medical Center, University of Ulsan College of Medicine, Korea)

SP1-1 Current Status and Challenges of Liver Transplantation in China

Kang He (Department of Liver Surgery, Renji Hospital Shanghai Jiaotong University School of Medicine, China)

SP1-2 Current Status and Challenges of Liver Transplantation in Korea

Dong-Sik Kim (Department of Surgery, Korea University College of Medicine, Seoul, Korea)

特別企画2

■会場：第1会場（3F 国際会議室）

■日時：6月26日（金） 14：50～16：00

肝移植の歩みと未来

座長：福本 巧（神戸大学 副学長）

SP2-1 肝移植のために肝臓内科医ができること

上田 佳秀（加古川中央市民病院・消化器内科）

SP2-2 詰んだ??肝移植

蔵満 薫（日本臓器移植ネットワーク 事業推進本部）

SP2-3 肝移植のこれまでの歩みと今後の展開

古川 博之（富良野協会病院 外科）

シンポジウム1

■会場：第1会場（3F 国際会議室）

■日時：6月26日（金） 9：30～11：00

肝移植後免疫抑制療法 - プロトコール、拒絶治療、長期成績 -

座長：大段 秀樹（広島大学大学院医系科学研究科消化器・移植外科学）

丸橋 繁（福島県立医科大学肝胆膵・移植外科）

- SY1-1 免疫抑制導入療法における basiliximab の使用経験
佐々木 健吾 (東北大学病院 総合外科)
- SY1-2 生体肝移植における腎機能障害例および感染ハイリスク例に対する Basiliximab を用いた免疫抑制戦略
濱田 隆志 (長崎大学外科学講座 肝胆膵・移植外科)
- SY1-3 背景疾患とHLA-DRB1ミスマッチに基づく肝移植後T細胞関連型拒絶リスクの層別化
安宅 亮 (京都大学 肝胆膵・移植外科)
- SY1-4 個別化免疫抑制を目指した Candidate Gene Analysis と T細胞免疫モニタリングの有用性
田中 友加 (広島大学 大学院医系科学研究科 消化器・移植外科学)
- SY1-5 小児肝移植後の重度T細胞性拒絶に対するサイモグロブリンの安全性・有効性の検討
柳 佑典 (国立成育医療研究センター 移植外科)
- SY1-6 当科における肝移植後免疫抑制療法—グラセプター早期切り替えと肝移植後の長期フォロー中の腎機能悪化軽減について
政野 裕紀 (名古屋大学医学部附属病院 移植外科)
- SY1-7 我々の肝移植免疫抑制療法—長期フォローによる腎機能を中心に—
伊藤 心二 (九州大学大学院 消化器・総合外科)
- SY1-8 グラフト不全の時代的変遷からみた肝移植後免疫制御の長期的課題：単施設30年以上の経験
平田 真章 (京都大学 肝胆膵・移植外科)

シンポジウム2

■会場：第1会場 (3F 国際会議室)

■日時：6月26日(金) 16:10~17:10

小児肝移植の現状と課題

座長：岡島 英明 (金沢医科大学小児外科)

笠原 群生 (国立成育医療研究センター)

- SY2-1 小児優先ルール導入以降の当科における脳死肝移植の動向について
岡本 竜弥 (京都大学 外科 (肝胆膵・移植外科/小児外科))
- SY2-2 HBc抗体陽性ドナーによる小児生体肝移植の現状と課題
眞田 幸弘 (自治医科大学 消化器一般移植外科)
- SY2-3 小児生体肝移植後グラフト線維化の病因の検討
川村 典生 (北海道大学 消化器外科1)

SY2-4 小児生体肝移植後20年以上経過症例の現状と今後の課題

松浦 俊治 (九州大学大学院 医学研究院 小児外科学分野)

SY2-5 成人期胆道閉鎖症における肝移植タイミングの再考

安井 稔博 (藤田医科大学 小児外科)

SY2-6 小児肝移植の長期予後を見据えた診療体制の構築

福田 晃也 (国立成育医療研究センター 臓器移植センター)

シンポジウム3

■会場：第1会場 (3F 国際会議室)

■日時：6月27日 (土) 10:40~11:40

肝細胞癌に対する肝移植適応 -Child-Pugh B 追加後の変化と今後の展望-

座長：持田 智 (埼玉医科大学消化器内科・肝臓内科)

長谷川 潔 (東京大学人工臓器・移植外科)

SY3-1 当科におけるChild-Pugh B肝細胞癌移植症例の現状

楊 知明 (京都大大学院・肝胆膵・移植外科)

SY3-2 Child-Pugh分類Bの肝細胞癌における治療戦略と肝移植の位置づけ

大門 光寛 (東京大学医学部附属病院 肝胆膵外科・人工臓器移植外科)

SY3-3 Child B適応拡大時代におけるChild A/B肝細胞癌に対する肝移植治療戦略

戸島 剛男 (九州大学 消化器・総合外科 (第二外科))

SY3-4 Child-Pugh分類A肝細胞癌における肝移植適応の現状と課題：移植可能期間の検討からみた新たな適応戦略

関 晃裕 (金沢大学附属病院 消化器内科)

SY3-5 Japan基準内Child A肝細胞癌に肝移植適応はあるか？：Child B適応拡大後の現状と切除後予後因子解析からの提言

大平 真裕 (広島大学 消化器・移植外科)

SY3-6 最大腫瘍径および腫瘍数によるスコアリングを用いた肝移植適応肝細胞癌患者における適応逸脱に関する検討

松本 悠平 (名古屋大学大学院 医学系研究科 消化器内科学)

シンポジウム4

■会場：第1会場（3F 国際会議室）

■日時：6月27日（土） 13：00～15：00

High MELD・急性肝不全レシピエントに対する肝移植 - 適応判断と周術期管理の課題 -

座長：副島 雄二（信州大学消化器・移植・小児外科）

江口 英利（大阪大学消化器外科）

- SY4-1 急性肝不全とHigh MELD症例に対する脳死下臓器提供：アロケーションシステムの検証
後藤 了一（北海道大学 消化器外科I）
- SY4-2 当院の急性肝不全・ACLFにおける移植適応判断と予後の検討
佐々木 一樹（大阪大学大学院医学系研究科 消化器外科学）
- SY4-3 High MELD・ACLF症例に対する肝移植の適応判断と周術期戦略
市田 晃彦（東京大学 肝胆膵・人工臓器移植外科）
- SY4-4 小児急性肝不全における月齢と総ビリルビンによるtransplant-free survivalの層別化
井手 健太郎（国立成育医療研究センター 集中治療科）
- SY4-5 小児急性肝不全に対する脳死肝移植の現状
門久 政司（京都大学 肝胆膵・移植外科／小児外科）
- SY4-6 High MELD症例に対する肝移植術前重症肝不全管理
三田 篤義（信州大学 医学部 外科学教室 消化器・移植・小児外科学分野／信州大学医学部附属病院 集中治療部）
- SY4-7 術前ICU管理を要したACLF-2, 3症例に対する生体肝移植成績
原 貴信（長崎大学外科学講座 肝胆膵・移植外科）
- SY4-8 当院における重症臓器障害を伴う脳死肝移植の成績と周術期管理の課題
藤尾 淳（東北大学病院 総合外科）
- SY4-9 ACLFに対する肝移植成績と免疫学的特徴の検討
三枝 義尚（広島大学病院 消化器・移植外科）
- SY4-10 High MELDレシピエントに対する生体肝移植の課題：術後破綻パターンと周術期管理戦略の検討
脇屋 太一（自治医科大学 消化器一般移植外科）
- SY4-11 ALF・ACLFに対する生体肝移植症例の救命限界の検討
吉屋 匠平（九州大学大学院 消化器・総合外科）

SY4-12 High MELDレシピエントに対する生体肝移植の再評価 —“too sick”を超える治療戦略とグラフト選択の意義—

戸島 剛男(九州大学 消化器・総合外科(第二外科))

パネルディスカッション1

■会場：第1会場(3F 国際会議室)

■日時：6月26日(金) 17:10~18:10

肝移植後感染症管理の実際

座長：武富 紹信(北海道大学消化器外科I)

高槻 光寿(琉球大学大学院消化器・腫瘍外科)

PD1-1 小児肝移植における感染症マネジメント：移植チームの一員としての感染症科医の役割

山田 全毅(国立成育医療研究センター 小児内科系専門診療部感染症科)

PD1-2 当院における生体肝移植後サイトメガロウイルス感染制御の実際と成績

西岡 裕次郎(東京大学医学部附属病院 肝胆膵外科・人工臓器移植外科)

PD1-3 肝移植後サイトメガロウイルス感染予防におけるレテルモビル早期導入の有効性

坂元 克考(京都大学 肝胆膵・移植外科)

PD1-4 肝移植におけるletermovirの抗CMV予防効果

本村 貴志(九州大学 消化器・総合外科)

PD1-5 生体肝移植後血流感染症リスク層別化におけるFCGR3A 遺伝子多型の意義

今岡 祐輝(広島大大学院・医系科学研究科 消化器移植外科消化器・移植外科学)

パネルディスカッション2

■会場：第2会場(4F 401・402会議室)

■日時：6月26日(金) 17:10~18:10

移植コーディネーターの人材確保と育成

座長：江川 裕人(浜松労災病院)

野尻 佳代(東京大学医学部附属病院看護部)

PD2-1 多臓器移植施設におけるレシピエント移植コーディネーター業務の現状と持続可能性に向けた取り組み

戸子台 和哲(東北大学 総合外科)

PD2-2 当院の認定RTCの後進育成における現状と今後の課題

山本 洋子(神戸大学医学部附属病院 看護部)

PD2-3 Z世代の価値観を踏まえた持続可能な移植医療に向けて

横井 由貴 (慶應義塾大学病院 看護部)

PD2-4 レシピエント移植コーディネーター増員への戦略と体制構築への課題
～専従・専任のコーディネーター経験を活かした戦略～

後藤 美香 (信州大学医学部附属病院 移植医療センター)

パネルディスカッション3

■会場：第2会場 (4F 401・402会議室)

■日時：6月27日(土) 13:00～14:00

悪性腫瘍既往・併存例の肝移植適応を再考する

座長：江口 晋 (長崎大学外科学講座)

赤松 延久 (東京大学医学部附属病院人工臓器移植外科)

PD3-1 広島大学における悪性腫瘍既往・併存例に対する肝移植適応と治療成績の検討

安部 智之 (広島大学大学院 医系科学研究科 消化器・移植外科)

PD3-2 悪性腫瘍既往・併存レシピエントに対する肝移植の経験

平田 雄大 (自治医科大学 消化器一般移植外科)

PD3-3 他臓器悪性腫瘍既往・併存例に対する生体肝移植の適応と治療成績の検討

伊勢田 憲史 (九州大大学院・消化器・総合外科学)

PD3-4 肝細胞癌以外の担癌患者の肝移植経験

大野 康成 (信州大学 医学部 消化器・移植・小児外科)

パネルディスカッション4

■会場：第2会場 (4F 401・402会議室)

■日時：6月27日(土) 14:00～15:00

若手肝移植医育成の現状と展望

座長：小林 剛 (広島大学消化器・移植外科学)

八木 真太郎 (金沢大学肝胆膵・移植外科)

PD4-1 次世代のその先を見据えた若手肝移植医育成の現状と展望

戸子台 和哲 (東北大学 総合外科)

PD4-2 若手チームによる肝移植医療

高木 弘誠 (岡山大学 消化器外科学)

PD4-3 当院における若手肝胆膵外科医による生体肝移植ドナー手術の実際と成績

松島 肇 (長崎大学外科学講座 肝胆膵・移植外科)

PD4-4 脳死肝移植摘出手術を通じた若手育成と解剖理解の深化

福田 開人 (東京大学医学部附属病院)

PD4-5 脳死肝グラフト採取術習得における Cadaver Surgical Training の有用性

福島 健司 (神戸大学大学院医学系研究科 外科学講座 肝胆膵外科学分野)

PD4-6 若手の視点からみた肝移植外科医育成の現状と展望

三田 純也 (九州大学 消化器・総合外科)

ワークショップ1

■会場：第1会場 (3F 国際会議室)

■日時：6月26日 (金) 11:00~12:00

低侵襲ドナー手術の工夫と要点 (ビデオセッション)

座長：新田 浩幸 (岩手医科大学外科学講座)

高原 武志 (藤田医科大学総合消化器外科)

WS1-1 当院における腹腔鏡下肝外側区域グラフト採取術の導入とこれまでの手術成績

富丸 慶人 (大阪大大学院 消化器外科学)

WS1-2 腹腔鏡下外側区域グラフト採取術における手術手技定型化とドナーおよびレシピエントの手術成績

奥村 晋也 (京都大学 肝胆膵・移植外科/小児外科)

WS1-3 小児医療施設における腹腔鏡下生体肝ドナー手術の定型化と技術的課題

小峰 竜二 (国立成育医療研究センター臓器移植センター)

WS1-4 当院における腹腔鏡下肝移植ドナー手術

伊藤 心二 (九州大学大学院 消化器・総合外科)

WS1-5 腹腔鏡下生体肝移植ドナー手術の短期/中期成績からみた upfront Glissonean Pedicle Approach の有用性の検討

新村 兼康 (さいたま赤十字病院 消化器外科)

WS1-6 腹腔鏡下生体肝ドナー手術におけるグリソン一括処理：左葉・右葉グラフトへの応用を見据えて

長谷川 康 (慶應義塾大学 医学部 外科学)

ワークショップ2

- 会場：第2会場（4F 401・402会議室）
- 日時：6月26日（金） 16：10～17：10

肝移植医療の働き方改革

座長：波多野 悦朗（京都大学肝胆膵・移植外科）
佐久間 康成（自治医科大学消化器一般移植外科）

- WS2-1 これからの肝移植2026～持続可能性を求めて～
千代田 武大（東京大学医学部附属病院 肝胆膵外科・人工臓器移植外科）
- WS2-2 当科における働き方改革の取り組み
黒田 慎太郎（広島大学 消化器・移植外科学）
- WS2-3 持続可能な肝移植体制構築の取り組みと課題
中沼 伸一（金沢大学附属病院 肝胆膵・移植外科）
- WS2-4 肝移植医療の働き方改革における診療看護師の役割
—術後定点エコー評価への継続的関与を通して—
沼田 悠希（藤田医科大学 先端ロボット・内視鏡手術学）
- WS2-5 働き方改革時代において肝移植技術をいかに継承するか -当施設での実際-
秋田 裕史（大阪大学 医学部 消化器外科）

ワークショップ3

- 会場：第1会場（3F 国際会議室）
- 日時：6月27日（土） 8：50～10：40

脈管再建—各施設の再建技術と工夫の共有—（ビデオセッション）

座長：小倉 靖弘（名古屋大学医学部附属病院移植外科）
曾山 明彦（徳島大学大学院消化器・移植外科学）

- WS3-1 肝移植における当院の血行再建手技の工夫と今後の技術的展望
尾原 秀明（慶應義塾大学 外科）
- WS3-2 生体肝移植レシピエント手術における脈管再建の工夫と成績：定型手技とバリエーションへの対応
奥村 晋也（京都大学 肝胆膵・移植外科/小児外科）
- WS3-3 広島大学におけるレシピエント肝移植手術
清水 誠一（広島大学 消化器・移植外科）

- WS3-4 生体肝移植右葉グラフト肝静脈吻合における人工血管の経験と安全性に関する検討
湯川 恭平 (九州大学大学院 消化器・総合外科)
- WS3-5 人工血管を用いた右葉グラフト肝静脈再建
古川 賢英 (東京慈恵会医科大学 肝胆膵外科)
- WS3-6 右葉グラフト生体肝移植におけるレシピエント中肝静脈を用いた再建手技と術後開存性の検討
右田 一成 (長崎大学外科学講座 肝胆膵・移植外科)
- WS3-7 肝移植における確実な肝動脈再建：顕微鏡下吻合から拡大鏡下吻合への移行と現状
松村 宗幸 (東北大学病院 総合外科)
- WS3-8 肝移植における門脈再建および胆道再建の工夫
佐藤 直哉 (福島県立医大・肝胆膵・移植外科)
- WS3-9 左胃静脈流入様式に基づく小児生体肝移植における門脈再建戦略
内田 孟 (国立成育医療研究センター 臓器移植センター)
- WS3-10 生体肝移植後門脈閉塞に対する Rex shunt 手術
小川 絵里 (藤田医科大学 小児外科)
- WS3-11 自家肝移植における人工血管併用IVC再建と自己心膜前面パッチによる肝静脈再建の工夫
八木 真太郎 (金沢大学 肝胆膵・移植外科)

要望演題 1

■会場：第2会場 (4F 401・402会議室)

■日時：6月26日(金) 9:30~10:10

生体肝移植におけるマージナルドナーの評価と許容基準

座長：河地 茂行 (東京医科大学八王子医療センター消化器外科・移植外科)

上野 豪久 (大阪大学医学部附属病院移植医療部)

- R1-1 脂肪肝ならびに高齢マージナルドナーにおける生体肝移植ならびにドナー手術の周術期成績
清水 明 (信州大学 医学部 外科学教室 消化器・移植・小児外科学分野)
- R1-2 高齢ドナー生体肝移植におけるレシピエント成績の検討：当院における経験
荒井 啓輔 (神戸大学大学院医学系研究科外科学講座 肝胆膵外科学分野)
- R1-3 生体肝移植におけるドナー脂肪肝の許容範囲に関する検討
湯川 恭平 (九州大大学院 消化器・総合外科学)

- R1-4 生体肝移植における重症過小グラフト症候群の危険因子解析
小林 剛 (広島大学 消化器・移植外科学)

要望演題2

- 会場：第2会場 (4F 401・402会議室)
■日時：6月26日(金) 10:10~11:00

アルコール性肝硬変および MASLD に対する肝移植適応

- 座長：篠田 昌宏 (国際医療福祉大学成田病院消化器外科)
高見 太郎 (山口大学大学院医学系研究科消化器内科学)

- R2-1 ALDとMASLDに対する肝移植成績と周術期リスク管理の課題
西尾 太宏 (京都大学医学研究科 肝胆膵・移植外科)
- R2-2 アルコール性肝硬変患者に対する肝移植成績
田村 圭 (愛媛大学医学部附属病院 肝胆膵・移植外科)
- R2-3 アルコール性肝硬変に対する肝移植での再飲酒予防と精神科的介入
—診療録の内容分析に基づく検討—
岸 辰一 (名古屋大学医学部附属病院 臨床心理室)
- R2-4 アルコール性肝硬変患者への肝臓移植の必要性についての検討
前城 達次 (琉球大学病院感染症・呼吸器・消化器内科)

要望演題3

- 会場：第2会場 (4F 401・402会議室)
■日時：6月26日(金) 11:00~11:50

再肝移植の現在地

- 座長：上田 佳秀 (加古川中央市民病院消化器内科)
水野 修吾 (三重大学肝胆膵・移植外科)

- R3-1 再肝移植症例の現状と課題
岡田 憲樹 (自治医科大学 消化器一般移植外科)
- R3-2 小児肝再移植における長期成績と外科的課題の検討
兒島 正人 (国立成育医療研究センター 臓器移植センター)
- R3-3 当施設における再肝移植の歴史と課題
～前回肝移植からのインターバルに着目して～
西野 裕人 (京都大学 肝胆膵・移植外科)

R3-4 当科における肝再移植症例の臨床的特徴と課題

山田 直也 (東京大学医学部附属病院 肝胆膵外科・人工臓器移植外科)

要望演題4

■会場：第2会場 (4F 401・402会議室)

■日時：6月27日(土) 11:10~11:50

Machine Perfusion の現在と未来

座長：横尾 英樹 (旭川医科大学外科学講座肝胆膵・移植外科学分野)

榎田 祐三 (愛媛大学大学院医学系研究科肝胆膵・乳腺外科)

R4-1 臨床用低温酸素化機械灌流装置を用いたブタ肝保存の経験

武藤 聖 (東京都立大学)

R4-2 低温酸素化機械灌流のための統合的臓器機能評価

兒島 正人 (国立成育医療研究センター 臓器移植センター)

R4-3 本邦の肝移植における機械灌流保存の適応と導入に向けて

曾山 明彦 (徳島大学 消化器・移植外科)

R4-4 ブタを用いた異所性補助肝移植モデルへの体内外持続的機械灌流法の導入

藤好 真人 (長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 移植・消化器外科)

一般演題1

■会場：第3会場 (4F 403会議室)

■日時：6月26日(金) 9:30~10:30

小児肝移植

座長：水田 耕一 (埼玉県立小児医療センター移植外科)

松浦 俊治 (九州大学小児外科)

○1-1 当科における一過性骨髄増殖症関連肝障害に対する生体肝移植の検討

鳥井ヶ原 幸博 (九州大学大学院医学研究院 小児外科学分野)

○1-2 門脈肺高血圧症と肝肺症候群を併発した肝外門脈閉塞症に対し生体肝移植を施行した一小児例

田中 秀明 (福島県立医科大学附属病院小児外科)

○1-3 小児肝臓移植後長期経過症例における腎機能について

平田 義弘 (順天堂大学医学部附属順天堂医院 肝胆膵外科/埼玉県立小児医療センター 移植外科)

○1-4 胆道閉鎖症に対する生体肝移植後30年以上長期生存者の腎機能検討

上林 エレーナ幸江 (京都大学医学部附属病院 肝胆膵移植・小児外科)

- 1-5 成人期胆道閉鎖症に対する肝移植の検討
中川 正崇 (広島大学 消化器移植外科)
- 1-6 小児肝移植後にPTLDを生じ胃部分切除を行った一例
児玉 匡 (大阪大学 小児成育外科)
- 1-7 胆道閉鎖症に対する生体肝移植後遠隔期に拳上空腸腸石を来した1例
亀苕 昌平 (慶應義塾大学 医学部 外科学)

一般演題2

- 会場：第3会場 (4F 403会議室)
■日時：6月26日 (金) 10:30~11:20

周術期管理

座長：菅原 寧彦 (熊本大学小児外科・移植外科)
戸子台 和哲 (東北大学総合外科)

- 2-1 肝移植適応判断を踏まえた急性肝障害における肝不全進展時期と予後予測の意義
柿坂 啓介 (岩手医科大学 内科学講座消化器内科分野)
- 2-2 高度門脈圧亢進症を伴う生体肝移植レシピエントに対する術前近位脾動脈塞栓の有
用性と術前最適化の取り組み
春木 孝一郎 (東京慈恵会医科大学 外科学講座 肝胆膵外科)
- 2-3 成人生体肝移植における同時脾摘の意義：血小板回復と早期グラフト機能不全への
影響
佐原 康太 (横浜市立大学 肝胆膵外科学)
- 2-4 血液型不適合生体肝移植における周術期管理と移植成績
疋田 貴大 (愛媛大学 医学部 肝臓・胆のう・膵臓・移植外科)
- 2-5 高齢肝移植レシピエントの短期予後検討
長ヶ原 一也 (広島大学 医系科学研究科 消化器移植外科学)
- 2-6 60歳以上レシピエントに対する左葉グラフトを用いた生体肝移植施行例の検討
加藤 孝章 (順天堂大学医学部附属順天堂医院 肝胆膵外科)

一般演題3

■会場：第3会場（4F 403会議室）

■日時：6月26日（金） 16：10～16：50

生体ドナー

座長：阿部 雄太（慶応義塾大学医学部一般・消化器外科）

日高 匡章（島根大学消化器・総合外科）

- 3-1 生体肝移植におけるSFSS予測式を用いたマージナルドナー許容基準の検討
安川 紘矢（信州大学 外科学教室 消化器・移植・小児外科学分野）
- 3-2 術前栄養・運動療法により高度脂肪肝が改善し生体肝移植ドナー適応となった1例
上田 慎之助（金沢大学医薬保健学域医学類）
- 3-3 右側肝円索を呈するドナーによる当院での生体肝移植2例の経験
宮下 眞理（東京大学医学部附属病院 肝胆膵・人工臓器移植外科）
- 3-4 急性肝不全昏睡型に対する生体肝移植術における生体ドナーへの意思決定支援の一例
高橋 翔平（東京大学医学部附属病院 看護部 臓器移植医療センター）
- 3-5 生体肝移植後に精神科介入を要した生体ドナーの心理学的特徴について
岸 辰一（名古屋大学医学部附属病院 精神科）

一般演題4

■会場：第3会場（4F 403会議室）

■日時：6月26日（金） 16：50～17：40

免疫・拒絶関連病態

座長：山敷 宣代（関西医科大学内科学第三講座）

大平 真裕（広島大学消化器・移植外科）

- 4-1 徐放性製剤を含むタクロリムスで免疫抑制をうけた肝移植後妊娠例の出生17児での免疫機能への影響およびワクチン接種の安全性評価
肥沼 幸（国立成育医療研究センター女性の健康総合センター妊娠と薬情報センター）
- 4-2 オーバーラップ症候群（AIH + PSC）に対する生体肝移植後に発症したミコフェノール酸モフェチル関連腸炎の1例
大溝 知英（金沢大学附属病院 消化器内科）
- 4-3 先天性胆道閉鎖症に対する移植後13年と比較的長期経過後に発症したde novo自己免疫性肝炎の1例
早崎 碧泉（三重大学 肝胆膵・移植外科）

- 4-4 生体肝移植後2年8か月に発熱と黄疸で発症した抗体関連拒絶反応の一例
岩間 英明（藤田医科大学 総合消化器外科）
- 4-5 血液型不適合生体肝移植後の難治性抗体関連拒絶に対するボルテゾミブの使用経験
木下 綾華（長崎大学 外科学講座 肝胆膵・移植外科）
- 4-6 抗ドナー抗体陽性急性肝不全に対する脳死肝移植後の拒絶と感染制御に難渋した1例
松村 峻（金沢大学附属病院 肝胆膵・移植外科）

一般演題5

- 会場：第3会場（4F 403会議室）
■日時：6月27日（土） 8：50～9：50

特殊病態・移植適応

座長：田中 秀明（福島県立医科大学附属病院小児外科）
野田 剛広（大阪大学大学院医学研究科消化器外科学）

- 5-1 当院における肝移植相談患者の背景と変化
上田 大輔（京都大学医学部附属病院 肝胆膵・移植外科）
- 5-2 当科肝移植コホートにおけるMELD 3.0の予後に関する後ろ向き検証
志村 雄飛（神戸大学 医学部 肝胆膵外科）
- 5-3 胆汁鬱滞性肝硬変を合併した常染色体顕性多発性嚢胞腎に対して脳死肝腎同時移植を施行した一例
吉川 健太郎（信州大学 医学部 外科学教室 消化器・移植・小児外科学分野）
- 5-4 切除不能・高度局所進行肝門部胆管癌に対する生体肝移植
小木曾 聡（京都大学 肝胆膵・移植外科）
- 5-5 肝移植後に肺移植を要し先天性角化不全症／短縮テロメア症候群と診断された一例
篠田 昌宏（国際医療福祉大学成田病院消化器外科／慶應義塾大学一般・消化器外科）
- 5-6 肝虚血再灌流傷害におけるBAFFの役割
吉田 理（愛媛大学大学院 消化器・内分泌・代謝内科学）
- 5-7 マウス自然生着肝移植モデルの晩期におけるPD-L1/PD-1シグナル阻害の影響
森本 弘大（順天堂大学 免疫治療研究センター）

一般演題6

■会場：第3会場（4F 403会議室）

■日時：6月27日（土） 9：50～10：50

術後合併症・インターベンション

座長：伊藤 孝司（京都大学医学研究科肝胆膵・移植外科）

小松 昇平（神戸大学大学院医学系研究科外科学講座 肝胆膵外科学分野）

- O6-1 術前prognostic nutritional indexの生体肝移植後胆管狭窄の発生に対する影響
木内 亮太（熊本大学 小児外科・移植外科）
- O6-2 肝移植後に発症する胆管炎による入院についての検討
稲田 咲耶（信州大学 医学部医学科）
- O6-3 生体肝移植後難治性腹水に対する脾臓摘出術の有効性
布下 裕基（長崎大学外科学講座 肝胆膵・移植外科）
- O6-4 自家外腸骨静脈グラフトを用いた生体肝移植術後の後腹膜リンパ嚢胞に対しリンパ管造影／塞栓術が有効であった1例
大関 篤（福島県立医大 医学部 肝胆膵・移植外科学講座）
- O6-5 小児生体肝移植後遅発性門脈狭窄に対するインターベンショナルラディオロジー（IVR）適応および施行タイミング予測スコアの検討
納屋 樹（埼玉県立小児医療センター移植外科）
- O6-6 生体肝移植後肝静脈ステント留置例に生じた晩期肝静脈アウトフローブロックの一例
福岡 裕貴（藤田医科大学 総合消化器外科）
- O6-7 抗体関連型拒絶反応が関与したと思われる肝動脈閉塞に対してステントを留置した乳児生体肝移植の一例
早川 七海（慶應義塾大学 医学部 外科学）

一般演題7

■会場：第3会場（4F 403会議室）

■日時：6月27日（土） 13：00～13：50

多職種連携・フォローアップ

座長：添田 英津子（慶應義塾大学看護医療学部）

尾原 秀明（慶應義塾大学外科）

- O7-1 肝移植診療における内科医としての関わり
新垣 伸吾（琉球大学病院 第一内科（感染症・呼吸器・消化器内科））

- 7-2 脳死肝移植術前評価の標準化における課題：自施設経験と海外ガイドラインの比較
山敷 宣代（関西医科大学 附属病院 消化器肝臓内科）
- 7-3 ICU・病棟合同デスカンファレンスからみえた看護ケアの連携における課題
菊本 さやか（神戸大学医学部附属病院 看護部）
- 7-4 急性肝不全に対して肝移植を施行した小児患者における運動機能の回復過程の特徴
- 胆汁鬱滞性疾患との比較 -
峯 耕太郎（国立成育医療研究センター 小児外科系専門診療部 リハビリテーション科）
- 7-5 肝移植後の思春期・青年期患者の自己管理に向けた熟練看護師の関わり
森 純子（国立研究開発法人 国立成育医療研究センター 看護部）
- 7-6 肝移植後患者におけるオンライン診療の問題点：1症例報告
見城 明（福島県立医科大学 医学部 肝胆膵・移植外科）

一般演題8

- 会場：第3会場（4F 403会議室）
- 日時：6月27日（土） 13：50～14：50

手術手技・再建

- 座長：日比 泰造（東京都済生会中央病院外科）
- 長谷川 康（慶應義塾大学医学部外科学（一般・消化器））

- 8-1 当施設におけるレシピエント肝摘出手技と難易度評価
藤 智和（岡山大学病院 肝胆膵外科）
- 8-2 術前門脈血栓を伴った成人間生体肝移植における術式の工夫と術後成績の検討
種村 彰洋（三重大学 肝胆膵・移植外科）
- 8-3 当科における左葉系グラフトを用いた生体肝移植時の肝静脈形成術の現状
吉丸 耕一郎（九州大学大学院医学研究院 小児外科学分野）
- 8-4 生体肝移植における細径血管動脈吻合に対するbranch patch手技の有用性
山下 徳之（京都大学 肝胆膵・移植外科）
- 8-5 肝動脈再建手技習得に向けた修練と結果の検討
小島 秀信（京都大学 肝胆膵・移植外科）
- 8-6 巨大傍臍静脈シャント遮断後の循環不安定化に対しアンスロンチューブ回避シャントを用いた生体肝移植の1例
小林 義輝（金沢大学 肝胆膵・移植外科）

O8-7 胸骨正中切開併用 ex situ liver resection により切除し得た巨大肝充実性偽乳頭状腫瘍の1例

野竹 剛(信州大学 医学部 消化器外科・移植・小児外科)

第27回肝移植病理検討会

■会場：第2会場(4F 401・402会議室)

■日時：6月27日(土) 10:00~11:00

座長：羽賀 博典(京都大学大学院医学研究科病理診断学分野)

コメンテーター：伊藤 智雄(神戸大学医学部附属病院病理診断科)

CC-1 血液型不適合生体肝移植後に治療抵抗性抗体関連拒絶+急性細胞性拒絶を呈した1例
釘山 統太(長崎大学 外科学講座 肝胆膵・移植外科/国立病院機構長崎医療センター 外科)

CC-2 PBCに対する生体肝移植後、繰り返す形質細胞関連AMRによりグラフト機能不全に至った一例
安井 和也(岡山大学消化器外科学)

CC-3 生体肝移植後の慢性胆管狭窄から続発した慢性肝障害の一例
西 悠介(愛媛大学大学院医学系研究科 肝胆膵・乳腺外科学)

CC-4 原因不明の非代償性肝硬変に対し肝移植をおこなうも、比較的急速にグラフト肝に高度線維化を認めた1例
佐井 康真(東北大学 総合外科)

**レシピエント移植コーディネーター認定合同委員会
RTC教育セミナー**

■会場：第2会場(4F 401・402会議室)

■日時：6月27日(土) 8:50~9:50

学び直そう肝移植の黎明期と現在

座長：笠原 群生(国立成育医療研究センター)

野尻 佳代(東京大学医学部附属病院看護部)

RTC-1 ピッツバーグ時代から日本の移植まで — 今、日本に足りないもの
古川 博之(富良野協会病院 外科)

RTC-2 肝臓移植における機械灌流保存の現状と展望
阪本 靖介(国立成育医療研究センター 臓器移植センター)

肝移植症例登録報告／脳死肝移植症例調査委員会報告

■会場：第1会場（3F 国際会議室）

■日時：6月26日（金） 13：10～13：50

座長：江口 英利（大阪大学消化器外科）

肝移植症例登録報告

梅下 浩司（大阪国際がんセンター 医療安全管理部）

脳死肝移植症例調査委員会報告

岡島 英明（金沢医科大学 小児外科学）

ランチョンセミナー1

■会場：第1会場（3F 国際会議室）

■日時：6月26日（金） 12：10～13：00

エキスパートが語る ドナー低侵襲手術のKnack and Pitfalls

座長：木戸 正浩（神戸大学大学院医学系研究科 外科学講座 肝胆膵外科学分野／地域医療ネットワーク分野）

LS1-1 低侵襲ドナー肝切除～開腹から腹腔鏡・ロボットへ～

阿部 雄太（慶應義塾大学医学部外科）

LS1-2 腹腔鏡下ドナー肝切除の標準化と将来展望

新田 浩幸（岩手医科大学医学部外科学講座）

共催：ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社

ランチョンセミナー2

■会場：第2会場（4F 401・402会議室）

■日時：6月26日（金） 12：10～13：00

座長：青木 琢（獨協医科大学 外科学（肝・胆・膵）講座）

LS2 Gut-Liver Axisから考える肝移植周術期戦略 — Dysbiosis制御の臨床的意義 —

榎田 祐三（愛媛大学大学院 肝胆膵・乳腺外科学）

共催：ミヤリサン製薬株式会社

ランチョンセミナー3

■会場：第1会場（3F 国際会議室）

■日時：6月27日（土） 12：00～12：50

ハイボリュームセンターにおける肝移植の変遷とチャレンジ

座長：伊藤 孝司（京都大学大学院医学研究科 肝胆膵・移植外科）

LS3-1 九州大学における経験とこれから

戸島 剛男（九州大学大学院 消化器・総合学科）

LS3-2 国立成育医療研究センターにおける小児肝移植医療の歩みとこれから

阪本 靖介（国立成育医療研究センター 臓器移植センター）

共催：アステラス製薬株式会社

ランチョンセミナー4

■会場：第2会場（4F 401・402会議室）

■日時：6月27日（土） 12：00～12：50

座長：武富 紹信（北海道大学大学院消化器外科学教室Ⅰ）

LS4 肝癌に対する肝移植：ICIをどう使う？

吉住 朋晴（九州大学大学院医学研究院 消化器・総合外科学分野）

共催：中外製薬株式会社